

塗る・感じる ～感性と理論の融合～

コーティングは最終的な膜としての機能発現とともに、塗布工程における作業性の良し悪しも評価されます。膜を見たり触ったりする人の感性、塗装する際の作業性に対する感性を解析して製品開発につなげることは、今後さらに重要性が高まると考えています。そこでこの企画では、この分野に関する大学での研究と企業の製品開発の両面からの講演により、幅広い情報を皆様に発信いたします。

日時 2017年 10月 17日 (火) 13:00開始

会場 タワーホール船堀 2階 桃源 (K会場)

参加
無料

プログラム



13:10-
塗料・塗装最近の話題
工藤一秋 (東京大学 生産技術研究所 物質環境系部門・教授)



13:50-
「和装で塗装」を叶える解析技術
井賀充香 (日本ペイントホールディングス株式会社 R&D本部
次世代技術研究所・チームリーダー)



14:30-
粘弾性測定による塗布工程の数値化
宮本圭介 (株式会社アントンパールジャパン・プロダクト マネージャー)

< 休憩 >



15:10-
プロダクトデザインにおける感性価値のメトリック
長田典子 (関西学院大学 理工学部 人間システム工学科・教授)



15:50-
化粧行動に着目したユニークな感触と物性制御による
製品開発
田村英子 (花王株式会社 開発研究第一セクター
メイクアップ研究所・上席主任)



16:30-
素材によるイノベーション時代への期待
岩崎政典 (経済産業省・製造産業局 素材産業課)

公開企画参加登録のご案内

事前参加登録は9/5 (火) 迄に下記ウェブサイトよりご登録下さい。当日参加登録はタワーホール船堀2階総合受付にお越し下さい。
参加登録をいただいた方には、タワーホール船堀2階総合受付にて公開企画のプログラム集をお渡しいたします。

<http://www.csj.jp/festa/2017/>

日本化学会秋季事業

第7回 CSJ化学フェスタ2017

会期 2017.10/17 (Tue.)-19 (Thu.)

会場 タワーホール船堀 東京都江戸川区船堀 4-1-1

主催：公益社団法人日本化学会

後援：文部科学省 / 経済産業省 / 独立行政法人国立科学博物館 /

国立研究開発法人科学技術振興機構 / 一般社団法人日本化学工業協会 /

公益社団法人新化学技術推進協会 / 国立研究開発法人産業技術総合研究所 /

国立研究開発法人理化学研究所 / 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 /

国立研究開発法人物質・材料研究機構 / 江戸川区

<http://www.csj.jp/festa/2017/>

お問い合わせ先 公益社団法人 日本化学会 企画部

tel: 03-3292-6163 E-mail: festa@chemistry.or.jp